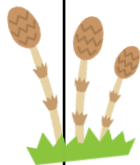


むつみ荘だより

2026年4月 第336号

医療法人社団 なごみ会 老人保健施設 あさぎりむつみ荘
〒673-0852 明石市朝霧台 1120-4 TEL (078)911-0623
なごみ会ホームページ <http://www.nagomikai.or.jp/>



AI 全盛時代に突入



2040年 問題

～「グレイト・シルバー・クライシス」の最終局面～

医療法人 なごみ会
理事長 横山 光昭

2040年問題とは

団塊ジュニア世代が65歳以上となり、高齢者数がピークに達することで直面する社会課題の総称のこと

そもそもの社会保障制度の継続が危ぶまれるなど、深刻な課題がある

2040年問題が社会に与える影響の例

| | | |
|--------------|--------------------|--------------------------------|
| 介護分野の深刻な人材不足 | インフラの老朽化による生活の質の低下 | 社会保障費用の急増による制度改正 社会保障料負担の増加 |
|--------------|--------------------|--------------------------------|

2040年に向けて、個人で健康投資・社会参加・スキル投資に取り組むことで、2040年問題をビジネスチャンスに変えたり、社会に貢献したりする力にもつながる

(図1)

団塊ジュニア世代が65歳以上となり、日本の高齢者がピークに達することで直面する社会問題を総称して**2040年問題**と言います。例えば人材獲得競争のさらなる激化や、**介護分野の深刻な人材不足**・インフラの老朽化などがあります。(図1)

2025年問題と2030年問題との違い

混同されがちなキーワードに「2025年問題」と「2030年問題」があります。いずれも「団塊世代と団塊ジュニア世代の年齢が節目を迎える」という点で共通点があります。しかし最大の違いは、課題の深刻度です。**2025年問題**では**医療費など社会保障費負担の増大**が課題の一つとして挙げられますが、**2030年問題**として**介護人材不足の深刻化**、更に**2040年問題**としては**社会保障制度の継続が危ぶまれる**という、より深刻な課題に直面すると考えられます。